

フレキソ研究会 第16回研究例会

～ フレキソ印刷の最近の動向 ～

主 催： (一社)日本印刷学会 技術委員会 フレキソ研究会

日 時： 平成29年5月19日(金) 13:30～17:00 (受付開始 13:00)

会 場： 日本印刷会館 2F会議室 (東京都中央区新富1-16-8 TEL : 03-3551-1808)
JR、地下鉄日比谷線「八丁堀駅」下車徒歩5分、有楽町線「新富町駅」下車徒歩3分

プログラム

13:30～14:20

1. 「PantoneLIVE を使用したフレキソ・パッケージの特色管理」

エックスライト社 アプリケーション・エンジニア 岡松 英二
クラウドソリューションの「PantoneLIVE」を使用したパッケージワークフローの仕組みと、フレキソ印刷の品質管理に使用されるツールを紹介する。

14:20～15:10

2. 「ナイロフレックス X-press —サーマルプレートのご案内」

フリントグループ ビジネスマネージャー 向笠 宗孝
洗浄工程で揮発性溶剤、特殊洗浄溶液などを用いずに製版を行うフレキソサーマル製版システム。従来のサーマルプレートを含めた製版の課題を研究し、次世代の製版技術を担うサーマル製版システムを年内に上梓する。同製版システムの利点および可能性などを中心に説明する。

休憩(15:10～15:20)

15:20～16:10

3. 「中国パッケージ印刷物の調査」

日本フレキソ技術協会 参与 中越 博
急激に生活水準が向上した中国市場にて、前回調査した2006年から10年経過した2016年で、パッケージ印刷物がどのように変化しているのか、更にフレキソ印刷市場はどのような用途に採用されているのかを調査した。

16:10～17:00

4. 「軟包装用 IJ プリンタ FXIJ 、グラビア製版システム NewFX の紹介(仮題)」

(株)シンク・ラボラトリー 常務取締役 重田 核
水性インクジェットプリンタ「FXIJ」およびレーザーグラビア製版システム「NewFX」を用いた小ロット・環境対応の軟包装印刷と今後の展開について説明する。

定 員： 60名 (定員になり次第締め切ります)

参 加 費： 7,000円 (日本印刷学会 個人会員・賛助会員)
10,000円 (その他)

申 込 先： (一社)日本印刷学会 事務局
〒104-0041 東京都中央区新富 1-16-8
TEL:03-3551-1808 FAX:03-3552-7206
E-mail : nijspst-h@jspst.org

申込方法： 必ずweb上のフォームからお申し込み下さい。
HP: <http://www.jspst.org/>
(webがご利用になれない場合に限り、
聴講者氏名、所属、連絡先を明記してEメールまたは
FAXでお申し込み頂くことも可能です)

参加費払込： 参加費は、当日会場受付でお支払い下さい。

